

令和 7年 4月 11日
主催：関西道路研究会
道路橋調査研究委員会
委員長 山口 隆司
共催：(一財)都市技術センター

講演会の開催について（ご案内）

陽春の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。
さて、本委員会では、技術講演会を次のとおり開催することとなりました。
ご多忙中恐縮ではございますが、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

記

- 日時：令和7年6月20日(金) 13:30～16:45 [開場 13:10]
- 場所：大阪公立大学文化交流センター 第1研修室（ホール）
〒530-0001大阪市北区梅田1-2-2-600（大阪駅前第2ビル6階）

3. 講演内容

講演題目	道路橋示方書の改定
発表者	国土技術政策総合研究所 道路構造物研究部道路構造物機能復旧研究官 玉越 隆史氏
概要	橋、高架の道路等の技術基準である道路橋示方書は、2017（平成29）年に改定されたところであるが、要求性能そのものや性能の評価体系・方法の高度化が必要などの課題などについて対応すべく改定を予定している。 今回、改定の背景である2017（平成29）年の道路橋示方書の課題への対応や、今回の改定項目などについて解説いただくものである。
講演題目	横浜市の橋梁維持管理について
発表者	横浜市 道路局建設部橋梁課長 鈴木 淳司氏
概要	横浜市では、1,722橋(2024年4月1日現在)の道路橋の維持管理を実施してきており、関東大震災の復興事業をはじめ戦前から橋梁が整備されてきたことから、土木学会選奨土木遺産に選定された橋梁など歴史的・文化的に価値の高い橋梁も多数管理している。 多種多様な橋梁を管理されている横浜市における、橋梁の維持管理の現状について、解説いただくものである。

4. パネルディスカッション

○テーマ

「橋梁点検における新技術の今後の展開について」

○コーディネーター

関西道路研究会 道路橋調査研究委員会 委員長 山口 隆司

○パネリスト

国土技術政策総合研究所	玉越 隆史 氏
横浜市 道路局建設部橋梁課長	鈴木 淳司 氏
関西大学 環境都市工学部 教授	石川 敏之 氏
立命館大学 理工学部環境都市工学科 教授	野阪 克義 氏
京都大学 工学研究科都市社会工学専攻 教授	古川 愛子 氏
関西道路研究会 道路橋調査研究委員会 幹事 大阪市 建設局道路河川部橋梁課長	小松 靖朋

5. その他

- 参加費用は無料です。
- 関西道路研究会の会員・非会員に関わらず参加していただくことができます。
- 本講演会は、土木学会CPDプログラムの認定を受ける予定です。
- 開催形式については、現地開催のみでウェブ配信はありません。
- 申し込みは各社3名まででお願いします。

●申し込み方法

ご出席を希望される方は、お手数ですが別紙申し込み用紙にご記入の上、下記の連絡先までメールにてお送りください。申し込み受付は、定員（100名）に達し次第、締め切らせていただきます。申し込みの締め切り状況はホームページでご確認ください（参加費：無料）。

なお、受講票等は発行していません。受講（参加）の可否については受講して頂けない場合にのみ、申し込み用紙到着後1週間以内にご連絡いたします。

申込期間：令和7年5月30日(金)まで。定員になり次第終了
申込先：E-mail：kandouken@uitech.jp

(事務局)

〒550-0011 大阪府中央区船場中央2-2-5-206

船場センタービル5号館2階 TEL 06-4963-2540

(一般財団法人 都市技術センター内)

※ 講演会の資料、土木学会CPDプログラム受講証明書は、技術講演会開催の1週間前までに、関西道路研究会ホームページに掲載いたします。当日の資料配布はいたしませんので、必要の方は、あらかじめプリントの上、ご持参してください。

関西道路研究会 URL：<https://kandoken.jp/>

●アクセス

講演場所：大阪駅前第2ビル 6階

大阪公立大学 文化交流センター 第1研修室（ホール）

大阪駅前第2ビル アクセスマップ

〒530-0001 大阪府北区梅田 1-2-2-600

JR東西線「北新地駅」下車 徒歩約3分

JR大阪環状線、東海道線「大阪駅」下車
徒歩約10分

地下鉄四つ橋線「西梅田駅」下車
徒歩約5分

地下鉄谷町線「東梅田駅」下車
徒歩約10分

地下鉄御堂筋線「梅田駅」下車
徒歩約10分

阪神電鉄「大阪梅田駅」下車 徒歩約10分

阪急電鉄「大阪梅田駅」下車 徒歩約15分

